

関西将棋会館の高槻市移転が決定！新たな将棋の聖地に！



「関西将棋会館の移転に係る合意書」調印式  
(令和3年7月27日)

大阪市福島区にある関西将棋会館が高槻市に移転することが決まりました。現会館の老朽化のため、対策を検討していた日本将棋連盟に対し、濱田市長が高槻市への移転を提案したものです。

新会館は、市営バスのJR高槻西滞留所を建設地とし、令和5年度中の完成を目指しています。

平成30年度に自治体として初めて日本将棋連盟と包括連携協定を締結した高槻市の「将棋のまち」の取組の飛躍的進展と新たなにぎわい創出が期待されます。

## 10年の歳月をかけ、安満遺跡公園が全面開園



濱田市長が就任以来、約10年の歳月をかけ整備に取り組んできた安満遺跡公園が、本年3月27日、全面開園しました。

オープニングセレモニーで濱田市長は、「弥生人がこの地に定住してから2,500年という壮大な歴史からみると小さな一歩かもしれないが、弥生の先駆者たちが数百年をかけてムラを広げ、本市の礎を築かれたように、この先、何十年、何百年にわたり市民の皆さんと共に育て続けることで、全国にとどろく公園となり、高槻のまちがさらに発展していくものと確信している」と語りました。

## 濱田市長が中核市市長会会長に就任 全国62市を代表し精力的に活動

濱田市長は、本年5月に書面開催された中核市市長会総会の決議により、会長に就任しました。任期は2年間で、全国の中核市62市の代表として、国に対し、提言や要望を行うなど、精力的に取り組んでいます。

※中核市は政令指定都市に次ぐ規模の市で、都道府県の一部の事務権限が移譲されています。



### 新規会員を募集しています

はまだ剛史市長を応援し、本会の趣旨に賛同していただける皆様のご入会をお待ちしています。事務所までご連絡ください。

事務所：高槻市城北町1-14-6 荒木ビル1階  
電話/FAX：072-674-1007

はまだ剛史

検索

<https://hamada-takeshi.jp/>



News Letter

第19

令和3年10月

新たな飛躍をめざす市民の会

# はまだ剛史とともに

心をひとつに 新型コロナの危機を乗り越え  
未来に輝くまちづくりを推進

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、皆さまには感染拡大防止のため、多大なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市長に就任してから丸10年の節目を迎ましたが、この間、度重なる災害を経験し、危機に直面した時こそ、行政の真価が問われるとの認識に立ち、総力を挙げて新型コロナ対策に取り組んでまいりました。市民の命と生活を守り抜くことを最優先に、これまで本市独自に予算総額82億円を超える施策を実行するとともに、医療に従事される方々の全面的な協力を得て、希望者全員へのワクチン接種の早期完了に注力してまいりました。今後も常に市民の皆さんに寄り添った支援に努め、新型コロナ対策に全力を尽くしてまいります。

市民の皆さんと心をひとつにして新型コロナ危機を乗り越え、その先の輝かしい未来に向か、引き続き邁進してまいります。

高槻市長 濱田剛史

### 市独自 82億円 強の大規模な新型コロナ対策を実行！

濱田市長は、高槻市独自に予算総額約82.3億円（令和2年度67.6億円、令和3年度14.7億円）の大規模な予算を編成し、新型コロナ対策を実行してきました。

#### 令和3年度の主な取組

##### 生活支援

- 水道料金の基本料金を半額（2か月分）
- 市立小中学校の給食費補助（4か月分無償）
- 高齢者ICT推進（スマート講座の開催）

##### 事業者支援

- プレミアム率150%「地元のお店応援券」第2弾発行
- 事業者応援緊急給付金（1事業者10万円）
- 事業者への融資相談体制を強化
- 商業団体等の事業継続を支援

##### 感染拡大防止

- 地域医療活動を支援（感染者入院医療機関の補助）
- 保健所の体制を強化

#### 新型コロナワクチン

### 希望者全員の接種 10月末までに完了へ

新型コロナワクチン接種は、7月末までに希望される高齢者の接種を完了し、12歳から64歳までの市民についても10月末までに希望者全員の接種が完了するよう取り組まれています。

## 令和3年度重点施策

濱田市長は、令和3年度にあたり、新型コロナから市民の命と暮らしを守り抜く施策に注力するとともに、施政方針に掲げた施策を着実に推進しています。今号では令和3年度の主な重点施策を紹介します。  
**新**は新規施策 **拡**は拡充施策

**新**は新規施策 **拡**は拡充施策

都市機能が充実し、快適に暮らせるまち

- 新**

  - 高槻インターチェンジ周辺のまちづくりを推進
  - 富田地区のまちづくり基本構想を策定
  - 地域公共交通の在り方を示す計画の策定に着手
  - JR 高槻駅北駅前広場の整備を推進（エスカレーターの設置など）
  - JR 高槻駅南の再整備に向けた取組を支援

安全で安心して暮らせるまち

- 「国土強靭化地域計画」に基づく施策を推進
  - JR 高槻駅北駅前広場に雨水貯留施設を整備（市内3か所目）
  - 安満遺跡公園で初の地域防災総合訓練を実施
  - 水害・土砂災害ハザードマップの改訂版を全戸配布
  - 中消防署富田分署の建て替え、多機能型消防団等訓練施設の設計を実施
  - 街頭防犯カメラを増設（400台）、既存の通学路防犯カメラを更新（410台）

## 子育て・教育の環境が整ったまち

- 送迎保育ステーション事業を開始
  - 不妊に悩む人への特定治療支援事業の助成額や回数などを拡充
  - 第三中学校区でセーフティプロモーションスクール（SPS）認証取得を推進
  - 小・中学校における空調設備の設置・更新を推進
  - タブレット端末を効果的に活用した教育を推進
  - 中学校での35人学級編成の取組を推進（令和4年度から1年生、令和5年度から全学年）
  - コミュニティ・スクールの導入に向けた取り組みを推進

健やかに暮らし、ともに支え合うまち



- がんの無料検診や効果的な個別受診勧奨を実施
  - 拡** ■ 子宮頸がん検診において、液状化検体細胞診法（LBC 法）を導入
  - 三島救命救急センターの大坂医科大学病院への移転を推進（令和 4 年度移転予定）
  - 高槻島本夜間休日応急診療所の JR 高槻駅東側への移転を推進（令和 5 年度移転予定）
  - 新** ■ 介護予防活動の推進に向け、老人福祉センターを改修
  - 新** ■ 市営バス高齢者割引乗車制度を開始

魅力にあふれ、にぎわいと活力のあるまち



- 広域的な観光プロモーション「BOTTO たかつき」を推進
  - 戦国初の天下人 三好長慶の居城・芥川山城跡の国史跡指定に向けた取組を推進
  - 戰略的かつ効果的な定住促進プロモーションを実施
  - 芸術文化劇場（新市民会館）と調和を図りながら、高槻城公園の整備を推進

良好な環境が形成されるまち



- 地球温暖化対策アクションプランに基づく取組を推進
  - エネルギーヤンター旧工場を解体し、跡地にリサイクル施設を整備

地域に元気があって市民生活が充実したまち



- 市民会館を建替え、高槻城公園芸術文化劇場を整備（令和4年度開館）
  - 将棋のまち高槻を推進
  - 総合スポーツセンター総合体育館の小体育室に冷房機器を設置

効果的・効率的な行財政運営が行われているまち



- 「第6次総合計画」に基づき8つの将来都市像に向けた施策を推進  
■市税および国民健康保険料のキャッシュレス決済を導入  
■市ホームページをリニューアルし、発信力を強化

濱田市長 10 年間のまちづくりの歩み

～子育て・教育環境や都市機能が飛躍的に発展～

これからも、芸術文化劇場や関西将棋会館など  
ビッグプロジェクトが花開きます！

2011 平成 23 年度	2012 平成 24 年度	2013 平成 25 年度	2014 平成 26 年度	2015 平成 27 年度	2016 平成 28 年度	2017 平成 29 年度	2018 平成 30 年度	2019 令和元年度	2020 令和 2 年度	2021 「富田丘之森線」の完成
● 「学校図書100万冊計画」達成	● 乳幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 関西初 パスピートセンターの開設	● 幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 小学校全学年で35人以下学級を実現	● 市営バスの上牧地域への運行開始	● 3世代ファミリー定住支援事業を開始	● JR高槻駅に特急「サンダーバード」停車	● 全国初 日本将棋連盟と包括連携協定を締結	● 合葬式墓地の開設	● JR高槻駅全ホームにホーム柵設置完了
● JR高槻駅北東地区「MUSEたかつき」のまちびらき	● JR高槻駅北東地区「MUSEたかつき」のまちびらき	● 府内初 不育症治療費助成を開始	● 府内初 不育症治療費助成を開始	● 全中学校で完全給食を開始	● 子ども医療費助成を中学校卒業まで拡大	● 防犯カメラを小学校通学路に設置	● 安満遺跡公園内に雨水貯留施設を整備	● 安満遺跡公園の一次開園	● 市有地にコンベンション機能付ホテルを誘致	● 子ども医療費助成を18歳まで拡大
● 「学校図書100万冊計画」達成	● 乳幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 関西初 パスピートセンターの開設	● 幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 小学校全学年で35人以下学級を実現	● 市営バスの上牧地域への運行開始	● 3世代ファミリー定住支援事業を開始	● JR高槻駅南駅前広場の再整備	● 「南平台日吉線」・「高槻東道路」の完成	● 高槻子ども未来館の開設	● 「安満遺跡公園」の全面開園
● 「学校図書100万冊計画」達成	● 乳幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 関西初 パスピートセンターの開設	● 幼児医療費助成を小学6年生まで拡大	● 府内初 小学校全学年で35人以下学級を実現	● 市営バスの上牧地域への運行開始	● 3世代ファミリー定住支援事業を開始	● JR高槻駅新ホーム・新西口改札の供用開始、特急「はるか」停車	● 国道171号八丁畷交差点の改良	● 合葬式墓地の開設	● 「安満遺跡公園」の全面開園